

住まいの点検サービス科

～短時間訓練コース～

訓練コース説明資料



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構兵庫支部
兵庫職業能力開発促進センター

ポリテクセンター兵庫

住まいの点検サービス科 概要



• 住まいの点検サービス科とは

- 住宅を購入された方へより快適な住空間を提供するためのアフターサービスとして点検をする仕事
- 長く安心して使い続けるための簡単なアフターメンテナンスを提供する仕事
- より専門な診断を行うための橋渡しをする仕事

これらの住宅に関する仕事を中心とした職業に就職を希望する方を対象にした**4カ月**のコースです。

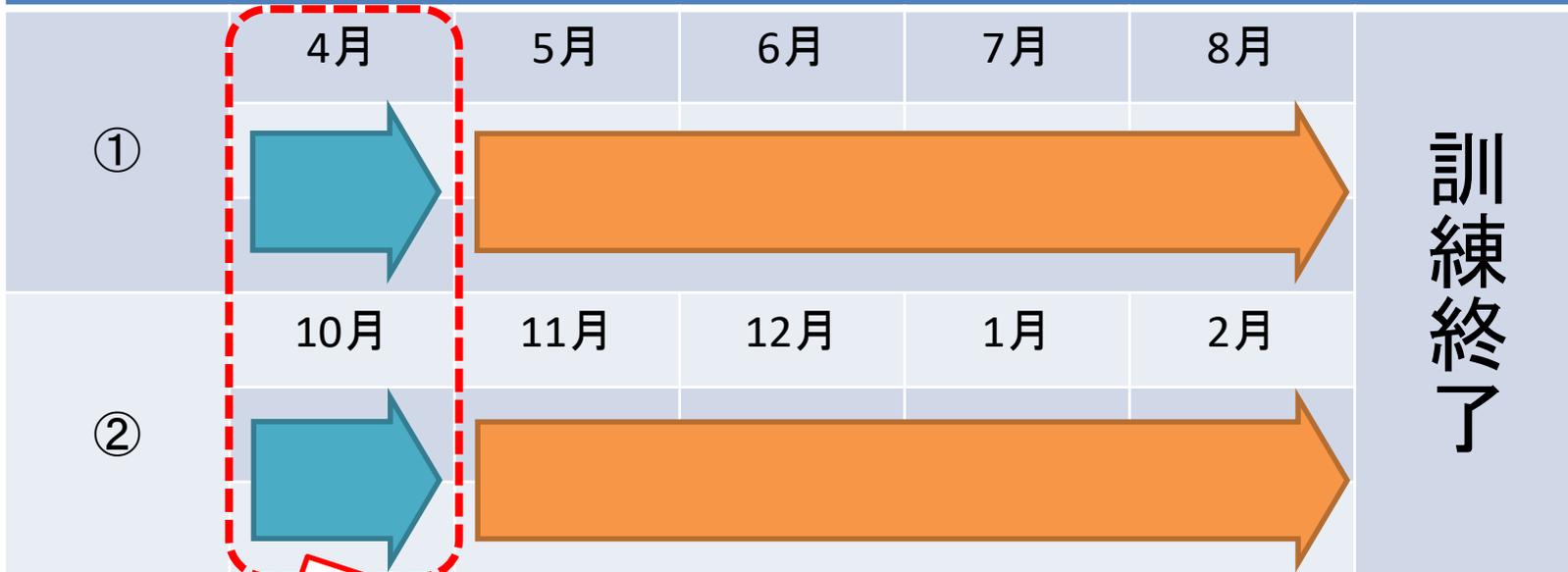
• 短時間訓練とは

通常の訓練時間は9：20～15：25となっていますが、短時間訓練においては**10：15～14：30**となります。従って、1.5日で通常の訓練の1日の内容として実施されます。また、訓練期間は**4カ月**と短期間の設定となります。



訓練の流れ

住まいの点検サービス科



【導入講習期間】

導入講習の内容：

- ① ビジネスマナー&コミュニケーション【基本編】
- ② 職業選択のあり方・進め方 自己理解
- ③ コミュニケーション【応用編】
- ④ パソコンスキル Word・Excel

訓練の概要

1. 建築知識

建築物の構造や使われる材料、関連する法規、安全管理について学びます。

2. 住宅設備と点検

住宅点検の目的やどんなことをするのか、どんなふうにするのかについて知り、設備工事を実際に行うことでアフターメンテナンスの知識を深めます。

3. CADと図面

CADの操作方法を習得し、設備工事に関する図面を読むための知識を習得します。

1. 建築知識①

建築の基礎知識を学びます。

- 建築の構造について
鉄筋コンクリート造や木造、鉄骨造の特徴について学びます。
- 建築計画について
空間の目的を確認し、動作寸法や設備寸法について学びます。
- 建築に関連する法律について
建築基準法全般および建設業法や労働基準法の概要について学びます。
- 性能評価について
住宅を安全に購入するために設置された住宅性能表示制度について学びます。



1. 建築知識②

建築の基礎知識を学びます。

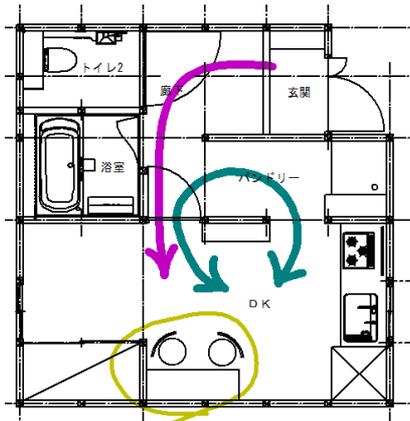
- 建築計画について

トイレやキッチンなどそれぞれの大きさや配置を計画するために必要な把握しておく寸法や人の動きなどについて学びます。

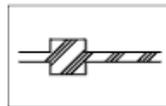
また、後半で行う実習のための材料の選定や発注を行います。

- 建築製図について

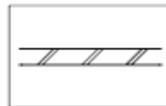
木造住宅の設計図について記号や線の意味を知り、図面どんなことが分かるのかを学びます。



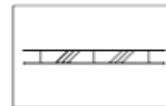
壁一般



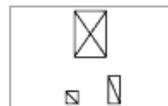
コンクリート
鉄筋コンクリート



軽量壁一般



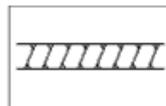
普通ブロック壁



(木材・木造壁)
構造材



地盤



割栗



畳



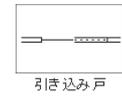
両開き扉



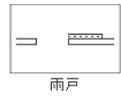
片開き扉



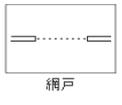
自由扉



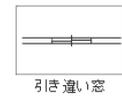
引き込み戸



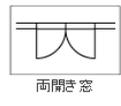
雨戸



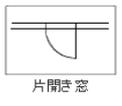
網戸



引き違い窓



両開き窓



片開き窓

2. 住宅設備の点検①

実物の建物を使って、設備や点検に関する技術を習得します。

インスペクションとは

建物診断と言われるものですが、ここではその言葉の示す仕事とはどんなもので、何を目的に行うのかを理解し、お客様の要望に応じてインスペクションにつなげるための知識を習得します。



2. 住宅設備の点検②

実物の建物を使って、設備や点検に関する技術を習得します。

既存住宅の点検

住宅購入者のためのアフターサービスを前提に、内装や外装、水回りの設備、建具などについてチェックする項目とチェックの仕方、アフターメンテナンスの方法などについて実際にやってみます。



2. 住宅設備の点検③

実物の建物を使って設備や点検に関する技術を習得します。

内装施工実習

自分たちでデザインした材料を使って、床や壁など内装施工を行います。
先ずはカタログから選んで模型を使って試作し、実際にそれを実物で造ります。自分たちのイメージしたものを作り上げることや内装作業の手順について習得します。



2. 住宅設備の点検④

実物の建物を使って、設備や点検に関する技術を習得します。

設備工事

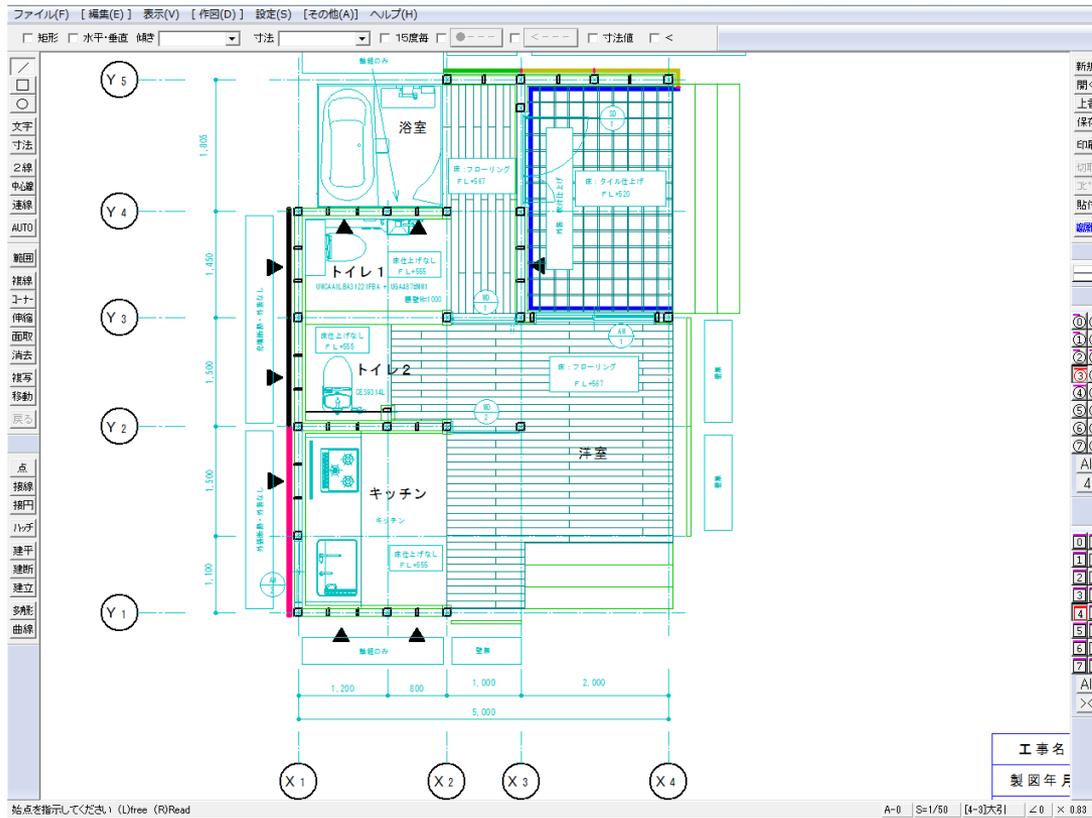
自分たちでデザイン空間に、設備（トイレ、キッチン）を配管接続や組立・調整を行います。

配管等の作業をすることで、点検項目として注意すべきことをより理解することができます。また、自分で簡単にできるアフターメンテナンスについても習得します。



3. CAD実習と設備図書①

CADの基本操作を習得します。

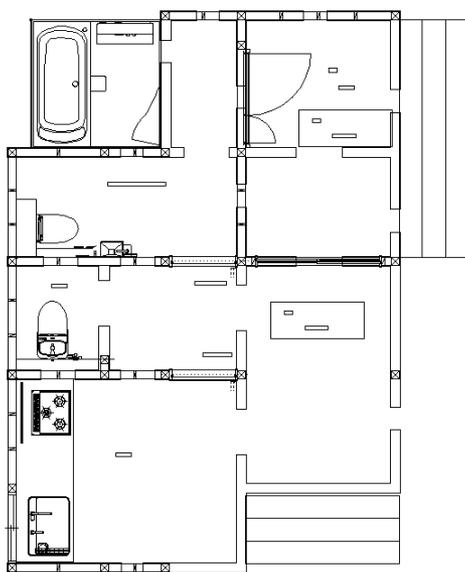


- 使用するCADソフトは、多くの工務店で使用されているJW CADです。
- 基本コマンドを理解し、図面のトレースをすることでCAD操作を習得します。

3. CAD実習と設備図書②

設備図の作成技術を学びます。

- 設備図とは浴室やトイレのための配管やコンセント等の配線のために必要な図面です。
- 先ずは設計図を読むことから始めます。
- 実物を確認しながら何が描かれているのかを理解します。



設計図面



設備図面

就職について

- 当科の訓練を履修していくと以下の職種への就職が見込まれます。（関連度が高いものから◎→○→・）

◎既存住宅点検員・アフターサービス

◎竣工前点検員

◎不動産営業

○建築CAD

○建築設備作業

- 積算

- 建築事務、管理



Q & A

Q1. CADは初心者でも大丈夫ですか？

A1. 基本操作から実施しますし、その前に製図の見方についても習得しますので大丈夫です。

Q2. 木造建物を建てるのですか？

A2. 訓練として家屋を建てることはありません。既に立っている実物大の住宅模型を使用します。

Q3. 女性でも実習はできますか？危なくないですか？

A3. 重量物を運ぶこともありますが、安全作業のため、一人で運ぶことはありません。全員で協力しながら実習課題に取り組みますので女性でも安心して、実習を受けることができます。

Q4. 住宅診断(インスペクション)をするのですか？

A4. この訓練では住宅診断については概要のみとなります。住宅診断を主に習得するコースではありません。

Q5. 小さな子供がいなくても受講できますか？

A5. 小さなお子様がおられる方が受講しやすいように時間を設定しておりますが、該当されない方も受講できます。

Q6. 短時間でも技術を習得できますか？

A6. このコースは少ない時間で実施しますが、効率的に習得します。空いた時間に予習復習していただくとより効果的です。

Q6. 訓練終了後に残って自習できますか？

A6. 自習はご自身の時間の都合に合わせて可能です。